

学校だより

しらかば



第8号

令和7年10月31日

西興部中学校

「円滑なコミュニケーションをはかるには」 ～コーチング～

校長 堀 内 篤 宏

10月4日（土）に第50回文化祭「我夢謝楽」を開催しました。多くの保護者やご家族の皆様、地域の皆様にご来場いただき、生徒たちへ温かい拍手を送っていただき、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

短い準備期間でしたが、自治的な力がより高まるように生徒が中心となり企画・運営が行われていました。まさに「我々自らが企画・運営し」「夢、おこす村で」「来校してくれた皆さまに感謝し」「共に楽しい時間を過ごしたい」という気持ちが、最高の文化祭を創り上げたのではないのでしょうか。「がむしゃら」な頑張りが素晴らしかったと感嘆し、西興部中学校ならではの彩り豊かな文化活動を築く事ができたのではないかと思います。

先日、ある方の講演会を聞く機会がありました。「コーチング」についての内容でした。まず、「コーチング」と「ティーチング」は何が違うかですが、

	コーチング	ティーチング
答えの所在	相手の中にある	教える側にある
コミュニケーションの方向	双方向	一方向 (教える側から教えられる側へ)
主導権	相手	教える側

という違いがあるそうです。

コミュニケーションで意思疎通が取れず、自分の考えがうまく相手に伝わらないときは、まず、相手の話を聞くことが大切になってくるそうです。キーワードは、「傾聴」と「受容」だそうです。自分の持っている「答え」を伝えることに力を注がず、まずは相手の考えを理解するために、相手の話を否定も評価もせずただ聴く。相手を受け入れ、耳と目と心を十分に使って「聴く」ことが大切になります。そうすると相手は、自分の考えを理解してもらったと感じます。それから、自分の考え「答え」を伝えると互いの考えていることが理解できます。コミュニケーションの方向は、双方向となることが大切となるそうです。

なるほどと思いました。何かとせわしない昨今、他者の話に「傾聴」し「受容」することが大切なのだと勉強しました。何事も「相手を理解すること」が要で大切になるということですね。何も聞かず、そして語らずに「そこは察しろ」では孤独になってしまいますね。

深まる秋

～芸術の秋、スポーツの秋～

秋の深まりとともに、生徒たちの活動にも一段と活気が増してきました。校舎には元気な声が響き、教室や音楽室からは合唱や、演奏の音色が流れていました。

まさに「芸術の秋」「スポーツの秋」にふさわしい季節でした。

文化祭やマラソン大会だけではなく、今年度から始まった「ちよいスポデー」でも、仲間と力を合わせて全力を出し切る姿や、仲間と切磋琢磨する姿が見られました。また作品発表や展示からは感性と努力の結晶が光りました。

一人ひとりがみんなのためにできることを考え、支えあう姿に成長の確かな足跡を感じました。

この秋の経験を通して、生徒たちには「やってみたい」「伝えたい」という気持ちを大切にしてほしいと思います。

努力の先にある達成感や仲間と喜びを分かち合う経験は、必ず次の挑戦への力になります。

自然の美しさとともに、豊かに成長できる季節。

生徒たちの笑顔があふれる季節を、学校全体で育んでいきます。



11 月

行事予定

- 1 日 (土) 村民文化祭 作品展示 ～ 3 日
- 2 日 (日) 林ツクチャンピオンシップ 野球大会
- 3 日 (月) 村民文化祭 吹奏楽部演奏
- 4 日 (火) 参観日
- 5 日 (水) 職員会議
- 6 日 (木) 全学年学力テスト
全校集会
人権教室
- 7 日 (金) 委員会
- 12 日 (水) スクールカウンセラー事業
- 14 日 (金) 午前授業 (学振協研究会)
- 18 日 (火) 後期中間テスト
- 19 日 (水) 3 年生三者懇談 ～ 21 日
- 23 日 (日) 勤労感謝の日
- 24 日 (月) 勤労感謝の日振替休日
- 25 日 (火) 給食講話
- 27 日 (木) 生徒総会
- 28 日 (金) キャリア学習発表会

